

2次案内

第9回全国OV教員・教育研究シンポジウム

協力隊を日本の文化にする

～つながろう！つなげよう！
協力隊経験のその先へ～

国際理解教育

外国につながりを持つ
子供たち

多文化共生

SDGs

教材交流・授業実践紹介
もあります！



実践発表

JICA海外協力隊員として現
地での経験や帰国後の活動
について発表していただき
ます！

★高木 大作氏
(2021-7・カンボジア・体育)

テーマ別 グループワーク

国際理解教育・多文化共生
教育・協力隊経験の活かし
方などについて、テーマ別
のグループワークを開催。
教育現場での課題解決など
について話し合います！

来場特典

ご来場特典として
JICA地球ひろばの
国際理解教育に役立
つ教材をプレゼント！

開催日

2026. 1. 11 (日)

10:00-16:00

会場受付 9:15～

参加無料

場所

JICA市ヶ谷ビル

〒162-843東京都新宿区市谷本村町10-5

対面とオンラインのハイブリッド開催

※オンライン配信（10:00～12:20）

午後の部のオンライン配信はございませんのでご注意ください。

主催：全国OV教員・教育研究会(※)

独立行政法人国際協力機構(JICA)

後援：文部科学省、東京都教育委員会、

一般社団法人 全海研、ESD活動支援センター

※ JICA海外協力隊経験を持つ教員がその経験を教育の場で活かすこと
を一緒に考え、取り組んでいくために立ち上げた研究会です。

国際協力や海外経験
を教育に活かすこと
に興味がある方なら
どなたでもご参加
いただけます！



申込方法

下記URLまたはQRコードからアクセスし、
申し込みフォームに沿ってご記入ください。

申込締切：2026年1月9日17:00まで

<https://forms.office.com/r/ERGHgXmvDY>

申し込みはこちらから



全国OV教員・教育研究会



実践発表

高木 大作氏

2021年度7次隊・カンボジア・体育
北海道札幌市 高等学校勤務

テーマ「共に創る教育の未来」



帰国後、日々の教育活動で大切にしているのは、協力隊活動の中で培った『共創』のマインド。生徒、同僚、協力隊の仲間、地域の関係者の方々と共に、ワクワクドキドキしながら歩み取り組んできた、幾つかの実践を紹介させていただきます。児童生徒の内面に、興味関心や好奇心の芽が息吹く、また新たな気づきや学びが生まれる実践や場づくりの工夫の仕方について、皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

プログラム

内容
10:00～ 開会式（受付9:15～）
【実践発表】 高木 大作氏 「共に創る教育の未来」
感想交流
パネルトーク「小さな点から つながる未来」 ファシリテーター：萩広大氏、学識経験者：佐藤真久教授 パネリスト：高木大作氏、兼光三郎氏、金田健一氏
現在任国で活動中の隊員（3名）からのリポート ・これからの派遣隊員の自己紹介（全員）紹介 ・これから派遣される隊員が準備しておく良いこと
JICA地球ひろばから情報提供 ※オンライン配信はここまでとなります。
昼食休憩（12:20～13:20） ※昼食はご持参ください。
13:20～ テーマ別グループワーク 当日、好きなテーマにご参加下さい。 途中でグループを移動することも可能です。
グループワーク 「協力隊経験のその先へ」について語り合います。
グループワークの振り返り・全体共有
総まとめ 東京都市大学 佐藤真久 教授
閉会式
16:00～ 懇親会（自由参加）

テーマ別 グループワーク

1) 学校教育（国際理解、多文化共生）

- ①国際理解教育に活かす
- ②外国につながりを持つ子どもたちへの教育
- ③教科学習（指導）に活かす

2) 協力隊応募・訓練

- ④派遣前にしておくこと
- ⑤協力隊応募相談

3) 人生設計・学校経営

- ⑥協力隊経験を学校経営に活かす
- ⑦教育現場以外で協力隊経験を活かす

4) 実践発表について

- ⑧高木氏の発表を深める

※当日、上記のテーマからお好きなグループにご参加ください。
※途中でグループを移動も可能です。
※午後の部のオンライン配信はありませんので、ご注意ください。

【お問合せ先】

JICA青年海外協力隊事務局
社会還元促進課 jvthd@jica.go.jp

帰国隊員支援



JICA海外協力隊
応援基金ページ



JICA海外協力隊詳しい情報はこちらから↓



FB: <https://www.facebook.com/jicavolunteer/>

公式 Instagram



@jica_kyoryokutai

【全国OV教員・教育研究会からのメッセージ】

JICA海外協力隊として途上国での経験を得た私たちは、今の時代にこそ求められる「果敢にチャレンジする姿勢」「臨機応変さや危機対応」、「ダイバーシティやマイノリティへの寄り添い」、さらには異なる文化や価値を超えた「共生や協働」などの尊さを、グローバルな「知」として身につけた教員集団だといえます。

本研究会は、こうした経験から得た「知」を活かしている教員ひとりひとりの想いや実践を共有する場をつくり、学校・教育委員会・地域社会・市民団体等とのネットワークを強化しながら「協力隊を日本の文化」に、そして「みなさんも自分たちも元気になる」ことを目指して活動しています。



全国OV教員・教育研究会

Facebookページ
facebook.com/zenovkk/